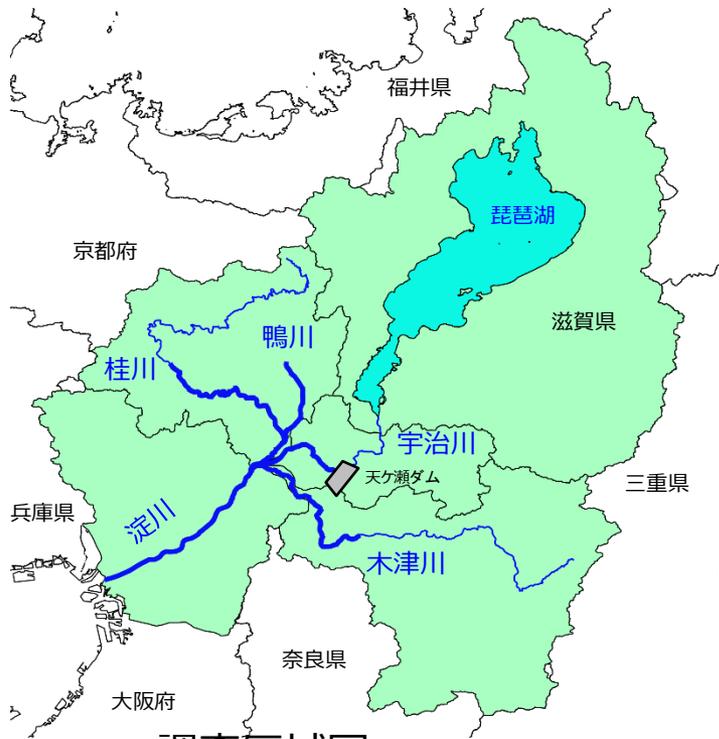


【参考資料-26】平成29年度淀川流域河川ごみ調査

No.6-2 淀川水系

■ 淀川流域河川ごみ調査

本調査は、河川敷に散乱するごみの分布状況を「河川ごみ調査マニュアル 平成24年3月国土交通省水管理・国土保全局河川環境課」（以下、「マニュアル」という。）にある「目視チェック法」に準じ、ごみの分布状況を現地で13ランクに区分し、ごみ袋数とランクの対応表によりごみ袋数に換算し、淀川の河口から木津川、宇治川、桂川および鴨川のそれぞれの上流に至るまでのおよそごみ袋の累積数値を把握することを試みた。



調査区域図
(図中太線区間)



出典) 国土数値情報(河川、流域、行政界)を関西広域連合本部事務局で加工
右図: 関西広域連合本部事務所職員、滋賀県流域政策局職員4人で各河川、左右岸を手分けして調査

河川区分	河川名	流域府県	河川名	区間	調査日時	調査区間延長(km)	確認区間延長(km)
一級河川	淀川	大阪府	淀川下流	河口~十三大橋	2017.11.28	154.4	100.8
		大阪府	淀川中流	十三大橋~枚方大橋	2017.11.29		
		奈良県、京都府	木津川	三川合流点~恭仁橋	2017.11.30		
		大阪府	淀川本川上流	枚方大橋~三川合流点	2017.12.1		
		京都府	宇治川	三川合流点~新白虹橋	2017.12.14		
		京都府	鴨川	桂川合流点~柘野堰堤	2017.12.15		
		京都府	桂川中上流	桂大橋~国道477号橋	2017.12.18		
		京都府	桂川下流	三川合流点~桂大橋	2017.12.19		

【参考資料-27】平成29年度淀川流域河川ごみ調査（淀川三川合流部）

■ 河川内を流れるごみの滞留部

500ml : 70本

2ℓ : 11本

1ℓ他 : 23本

食品トレイ、カップ : 13個

ボール : 10本

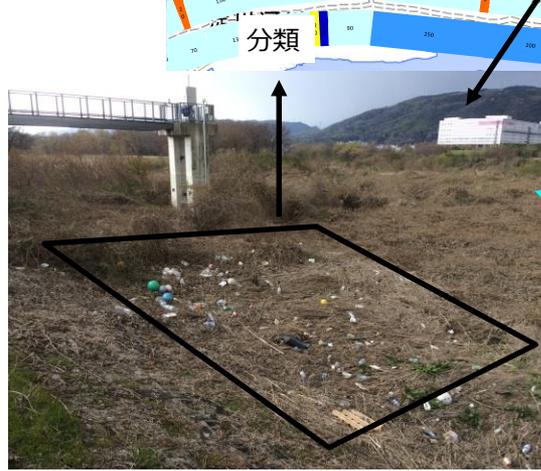


発砲スチロール片他 : 5個

分類

木津川には、ごみの滞留部は見られなかった。

桂川左岸
(宇治川合流部)



淀川三川合流部に滞留したごみ

台風21号により河川内を流下したごみは、三川合流部付近では、木津川では滞留は見られなかったが、宇治川、桂川では流速が落ち、水位が上がり、高い所に滞留している。

出典) 図 : 国土地理院ウェブサイト
を加工し関西広域連合が作成

【参考資料-28】平成29年度淀川河川ごみ調査（宇治川）

■ 宇治川のごみが溜まる特徴がある箇所



【参考資料-29】平成29年度淀川河川ごみ調査（桂川）

■桂川 ごみが溜まる特徴のある所



湾曲部の外側の高水敷
洪水時の水位上昇によりペットボトルが
押し上げられている。



桂川右岸水制工
湾曲部の外側にあり、水位上昇したところまでペットボトルが押し上げられている。
水位が下がった時、水制工の上流側にペットボトルなどの洪水により浮いたごみが沈降し滞留する。



桂川 右岸

桂川 右岸

【参考資料-30】平成29年度淀川河川ごみ調査（木津川）

■木津川 ごみが溜まる特徴のある所

木津川 三川合流部 宇治川側



宇治川、桂川のようなごみの滞留部はない。水位が上がったところまでレジ袋等のビニルが引っ掛かっている。

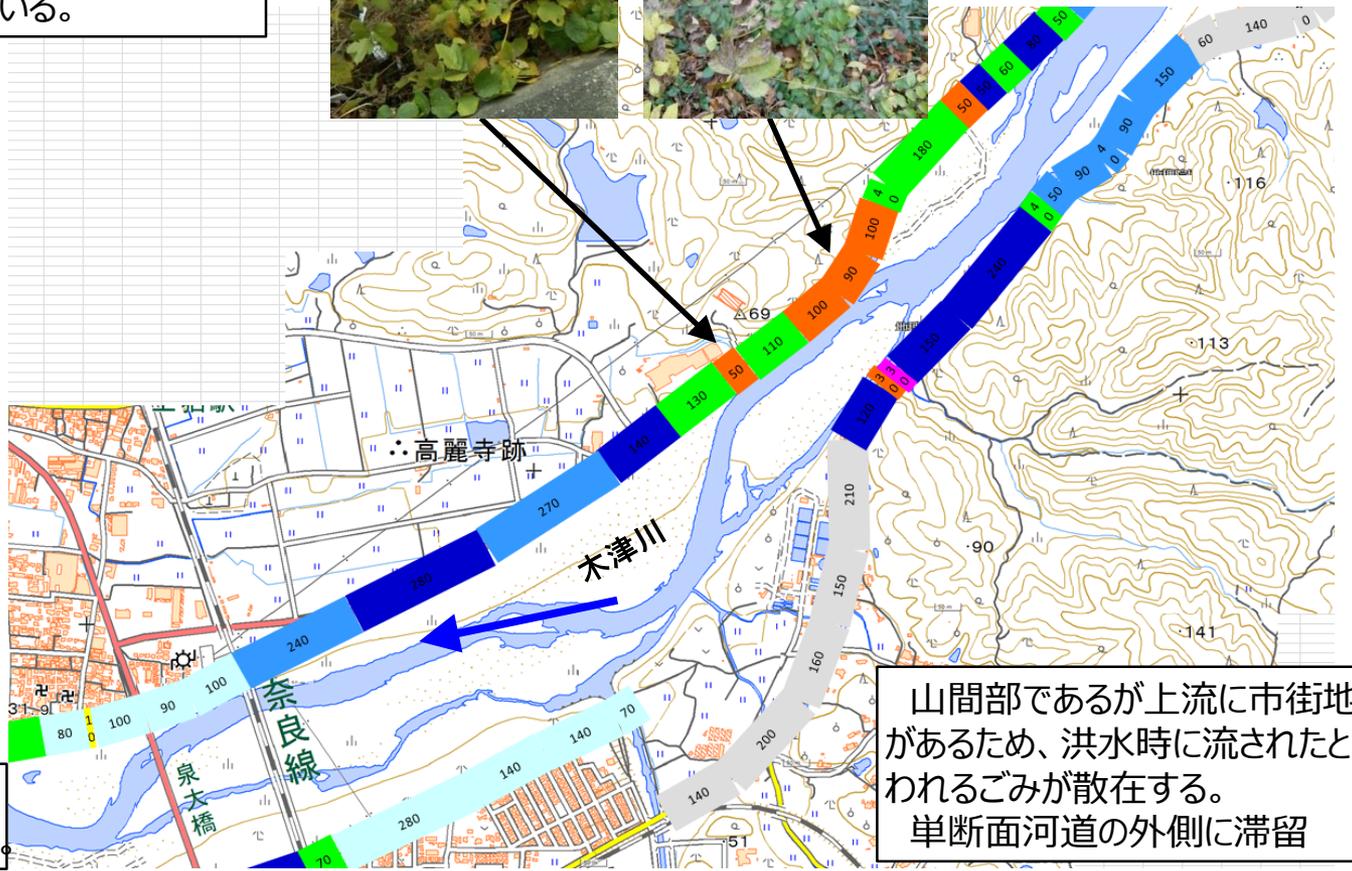


木津川 右岸

木津川 右岸



高水敷の竹藪の上流側には、洪水時に運ばれたごみが滞留する。

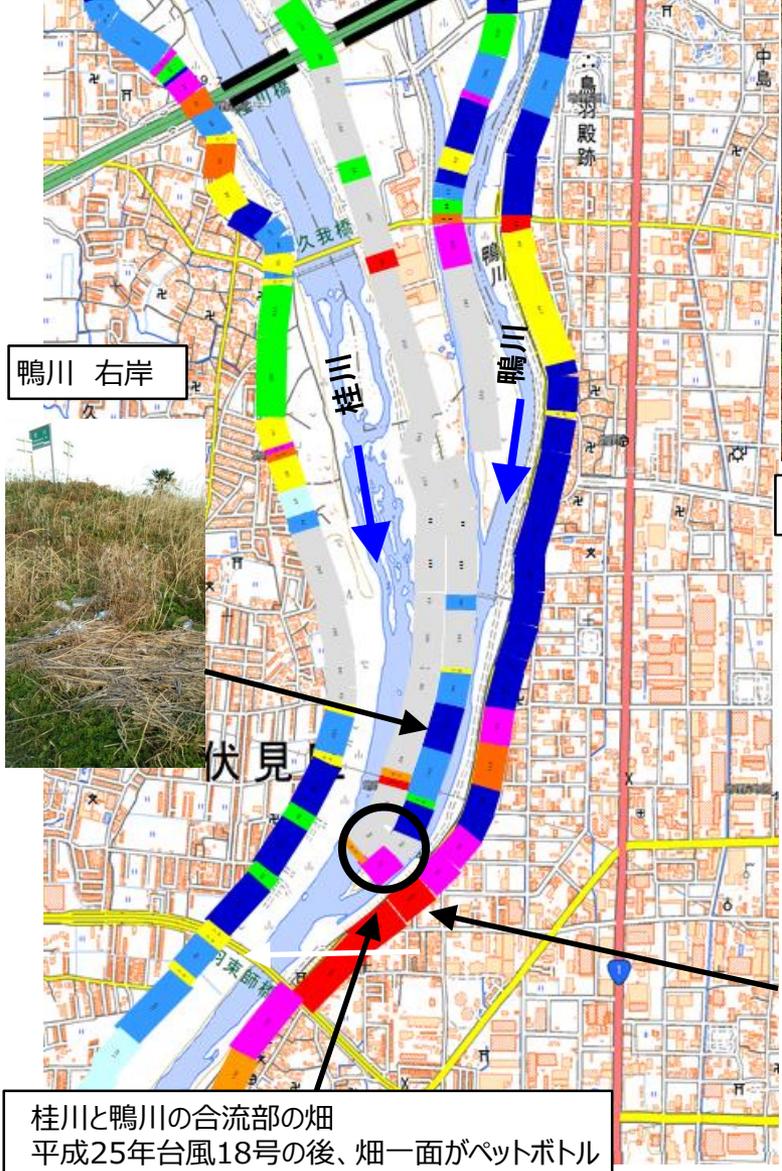


山間部であるが上流に市街地があるため、洪水時に流されたと思われるごみが散在する。単断面河道の外側に滞留

出典) 図：国土地理院ウェブサイトを加工し関西広域連合が作成

【参考資料-31】平成29年度淀川河川ごみ調査（鴨川）

■ 鴨川 ごみが溜まる特徴のある所



美しく管理されている鴨川



鴨川 支川流入部のごみ



上流の寄洲に滞留するごみ

桂川合流点直上流
洪水時に流下したごみが合流点直上流で滞留している。



出典) 図：国土地理院ウェブサイトを加工し関西広域連合が作成

【参考資料-32】平成30年度淀川河川ごみ調査（天ヶ瀬ダム）

■天ヶ瀬ダム 貯水池塵芥処理

